第 19 回足利杯大会要項

主　　旨	チーム間の交流や技術向上を図り、併せて児童の健やかな心と体の育成とミニバスの普及発展に寄与することを目的とする。
主　　催	足利市バスケットボール協会
協　　賛	㈱アベスポーツ ㈱モルテン 栃木南部よみうりタイムス
代表者会議	令和元年 11 月 24 日（日）１８：３０より　足利市民体育館第３会議室
期　　日	令和元年 12 月 14 日、15 日
会　　場	足利市民体育館（両日）
チーム構成	参加申込書に記載された JBA 公認 E-1 コーチライセンス取得者の, Hコーチ・Aコーチ・マネージャー・チーム代表と選手１５名以内の合計１９名以内　当日の変更は認めないものとする。但しマネージャー及びチーム代表者については当日の変更を可とする。指導者はコーチライセンスを首から下げて携帯する。
競技方法	代表者会議にて決定する。
競技規則	日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則・マンツーマンディフェンスの基準規則による。
審　　判	帯同審判制とする。但し、上位決定戦においては、審判部に一任する。
ﾃｰﾌﾞﾙ・ｵﾌｼｬﾙｽﾞ	各対戦の敗者のチームが、自チーム試合後を担当する。但し、上位決定戦においては、審判部に一任する。（担当チームを指名させていただく場合があります。）
コミッショナー	ﾃｰﾌﾞﾙ・ｵﾌｨｼｬﾙｽﾞの仕事を監督し、主審、副審がゲームを円滑に進行する。
ﾏﾝﾂｰﾏﾝｺﾐｯｼｮﾅｰ	各対戦の T.0 を担当するチームから帯同マンツーマンコミッショナー（連盟発行講習修了証取得者）又はディレクターにより依頼された者による。資格証を首から下げて携帯する。
試合間隔	ゲームが早く終了した場合でも開始時刻は繰り上げずに対戦表通りに行うものとする。ゲームが長引いた場合は、試合間隔を 10 分とる。Ａ・Ｂコートのずれが生じた場合、開始時刻を調整し遅い開始時間のコートに合わせる。
表　　彰	チーム賞　　優勝、準優勝、第３位
参加者の保護	①参加者は全員、スポーツ障害保険に一括して加入しておく。 ②選手の競技中の傷害については各チームで対処し、主催者は一切責任を負わないものとする。
大会及び競技委員	各チーム指導者
表彰選手選考委員	足利杯実行委員の指示に従う。
そ　の　他	①２日間共第１試合の前にミーティングを行なう。 ②２日間共審判、ＴＯ．の割り振りは試合開始前のミーティング時に配布する。